

源氏川の彼岸花



(表紙写真提供：常陸太田市)

源氏川は、常陸太田市上大門町に源を発する一級河川です。総延長はおよそ11kmの小規模な河川で、久慈川の支流である里川に合流しています。

上流域は、太田県立自然公園特別地域に指定され、中流域は国見台ハイキングコースに面しています。

毎年9月下旬頃になると、同市新宿町を流れる源氏川の両岸に、約100万本の彼岸花による真っ赤な絨毯が、およそ700mにわたって広がります。

この彼岸花の群生は、同市在住の星野良孝氏が約15年前に植えたのが始まりです。

平成30年4月、「源氏川の彼岸花を保存する会」が設立され、星野氏は会長に就任しました。彼岸花の保護・育成を通して自然保護を大切にすることを育み、市内外の人たちと交流を深めることで観光資源として地域の活性化を目指し、近隣住民とともに活動を続け、現在につながっています。

それ以降、「源氏川の彼岸花を保存する会」では、下草刈りや球根の植付けなどを行うほか、花の見頃に合わせ、「源氏川の彼岸花鑑賞会」を開催し、県内外から訪れる鑑賞者に麦茶や冷茶などをふるまい、もてなしています。

令和2年の鑑賞会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、今年は状況を注視しつつ、開催に向け準備を進めています。

さわやかな秋の日、家族や親しい友人、恋人などと、彼岸花で彩られた真っ赤な絨毯を見に訪れてみてはいかがでしょうか。

《Information》

- ◆所在地
茨城県常陸太田市新宿町1163番地
～1382番地
- ◆アクセス方法
 - ・車：常磐自動車道
・日立南太田ICより10km
・那珂ICより15km
 - ・電車：JR水郡線 常陸太田駅下車、
常陸太田駅よりタクシーで
10分